



高等商業学校の経営史 -- 学校と企業・国家

長廣 利崇 (和歌山大学准教授) / 著

2017年11月 A5判上製カバー付, 322ページ
定価 5,832円 (本体 5,400円) ISBN 978-4-641-16511-3

学校教育の内容に踏み込んで検討を加え、戦前期日本の経済成長・産業発展を支えた高等商業学校が担っていた役割を解明し、実務教育と経済、企業経営との関係を考察。戦時期における学校と国家が相克する実態も捉える。今の大学改革議論にも一石を投じる力作。



現代アメリカ経済史 -- 「問題大国」の出現

谷口 明文 (中央大学教授), 須藤 功 (明治大学教授) / 編

2017年5月 A5判並製カバー付, 568ページ
定価 4,104円 (本体 3,800円) ISBN 978-4-641-16492-5

世界大恐慌からリーマン・ショックまでのアメリカ経済の歩みを直面する問題ごとに構成し、解明する。経済と経済政策、金融、企業経営、社会保障といった大枠で括り、歴史的な大きな流れをとらえる。巻末にはデータ集や年表も盛り込んで、資料も充実。



日本地方財政史 -- 制度の背景と文脈をとらえる

小西 砂千夫 (関西学院大学教授) / 著

2017年5月 A5判並上製カバー付, 422ページ
定価 4,752円 (本体 4,400円) ISBN 978-4-641-16498-7

複雑な成り立ちをもつ地方財政が歩んできた道を包括的に明らかにする体系的概説書。各テーマに沿って、財政制度の生成と発展の論理を丹念に分析し、その背後にある文脈を追究していく。日本の地方財政制度の新しい側面を浮き彫りにする待望作。



金融システムの制度設計

-- 停滞を乗り越える, 歴史的, 現代的, 国際的視点からの考察

福田 慎一 (東京大学教授) / 編

2017年11月 A5判上製カバー付, 266ページ
定価 3,888円 (本体 3,600円) ISBN 978-4-641-16509-0

急速な金融の自由化・国際化により転換点を迎えている日本の金融システム。規制の多いシステムは時代に対応し難いが、規制のない市場はしばしば社会に深刻なダメージをもたらす。望ましいシステムの構築に向け、歴史的、現代的、制度的、国際的な視点から考察。

日本の労働市場 -- 経済学者の視点

川口 大司 (東京大学教授) / 編

2017年11月 A5判並製カバー付, 430ページ
定価 3,888円 (本体 3,600円) ISBN 978-4-641-16512-0

第一線の研究者が、重要な研究をバランスよく紹介し、分析手法について丁寧に解説したうえで、まだ明らかになっていない問題を提示し、課題解決のための政策対応を模索する。働くことの未来を考えるためのヒントに満ちた一冊。



実証から学ぶ国際経済

清田 耕造 (慶應義塾大学教授), 神事 直人 (京都大学教授) / 著

2017年12月 A5判並製カバー付, 342ページ
定価 3,024円 (本体 2,800円) ISBN 978-4-641-16517-5

リカードの比較優位説から200年――国際経済学の標準的なモデルは、現実の貿易取引をどこまで説明できるのか？新しい理論モデルの構築と実証分析による検証を積み重ね、発展し続ける国際経済学の面白さを存分に味わうことのできる、新しい教科書の誕生！



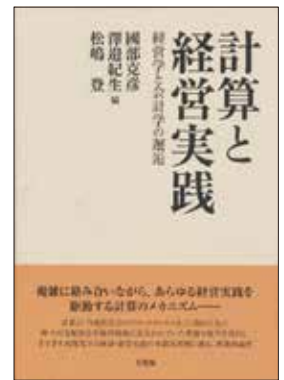


計算と経営実践 -- 経営学と会計学の邂逅

國部 克彦(神戸大学教授), 澤邊 紀生(京都大学教授), 松嶋 登(神戸大学教授) / 編

2017年2月 A5判上製カバー付, 268ページ
定価4,752円(本体4,400円) ISBN 978-4-641-16489-5

経営の現実としての実践と、その起源であり駆動力ともなる制度を理解するために、計算を中核に組織化される会計実践や経営実践を、多角的に分析。経営学・会計学の理論的な最先端から、現代の資本主義社会の成立ちにまで問いを投げかける、意欲的な論文集。

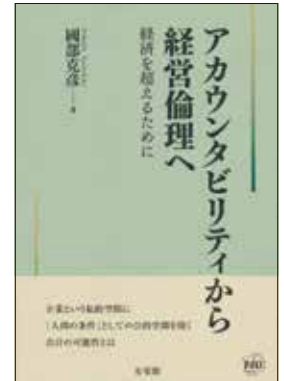


アカウントビリティから経営倫理へ -- 経済を超えるために

國部 克彦(神戸大学教授) / 著

2017年12月 四六判上製カバー付, 236ページ
定価2,916円(本体2,700円) ISBN 978-4-641-16513-7

一方で人類に多大な恩恵をもたらすとはいえ、他方で格差・環境破壊・金融危機等の問題を引き起こしてしまう経済のメカニズム。それを内側から変革するため、哲学等諸学問の成果を縦横に駆使しつつ、経済活動を規定している会計の立場から、実践的な指針を提示する。



関与と越境 -- 日本企業再生の論理

軽部 大(一橋大学教授) / 著

2017年4月 A5判上製カバー付, 320ページ
定価4,536円(本体4,200円) ISBN 978-4-641-16500-7

日本企業が長期に低迷してきた原因は、企業戦略や組織のあり方という表面的な問題ではなく、経営を預かる人々による関与と越境の仕方にある——経営現象を様々な方法論を駆使して分析、現代の経営課題を明らかにし、日本企業再生の道を示す。



派遣労働という働き方 -- 市場と組織の間隙

島貫 智行(一橋大学教授) / 著

2017年4月 A5判上製カバー付, 342ページ
定価4,644円(本体4,300円) ISBN 978-4-641-16497-0

制度改正等にも促される形で増加傾向にある派遣労働者は、分離した指揮命令関係と雇用関係のもと、いかなる困難に直面し、それをどう乗り越えようとしているか。質的調査で当事者視点に迫りつつ、「仕事の質」概念によって、その多様な側面を総合的に検討する。



組織のなかで人を育てる -- 企業内人材育成とキャリア形成の方法

佐藤 厚(法政大学教授) / 著

2016年4月 四六判並製カバー付, 280ページ
定価2,592円(本体2,400円) ISBN 978-4-641-16475-8

さまざまな外部環境の変化のなかで、企業競争力の向上や個人のキャリア発達に欠かせない「人材育成」をどのように行うべきなのか。企業へのインタビュー調査や先行研究の分析を通じて、個人と組織が共に学びながら成長を遂げていくことの重要性を明らかにする。



ブランド戦略論

田中 洋(中央大学教授) / 著

2017年12月 A5判並製カバー付, 536ページ
定価4,320円(本体4,000円) ISBN 978-4-641-16510-6

理論、戦略、実践、事例と包括的にブランドをとらえつつ、具体的なポイントも示し、実践的な内容を含めてまとめ上げられた、日本初の本格的体系書。ケースを豊富に盛り込み、いきいきと解説する。ビジネスパーソンやマーケターのバイブルとなる一冊。

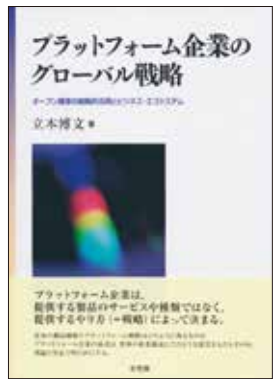
イノベーション を考える

プラットフォーム企業のグローバル戦略 -- オープン標準の戦略的活用と ビジネス・エコシステム

立本 博文 (筑波大学教授) / 著

2017年4月 A5判上製カバー付, 414ページ
定価 5,832円 (本体 5,400円) ISBN 978-4-641-16501-4

ネットワークで繋がる産業では、キャッチアップ型企業は標準を採用し、プラットフォーム企業の影響力が増す。それらのプロセスを跡付け、プラットフォーム企業の成功が国際的産業構造にもたらす影響を、携帯電話、パソコン、車載エレクトロニクス等の産業の事例により明らかにする。



オープン化戦略 -- 境界を越えるイノベーション

安本 雅典 (横浜国立大学教授), 真鍋 誠司 (横浜国立大学教授) / 編

2017年12月 A5判並製カバー付, 392ページ
定価 4,212円 (本体 3,900円) ISBN 978-4-641-16465-9

企業の枠や国境を越えて技術や知識が世界的に流通する現在、イノベーションも企業や国境を越えて生まれる。現象としてのオープン・イノベーションと、戦略的意図をもつオープン化戦略とを区別し、日本企業の戦略に必要な概念と理論を整理・解説する。



ハイブリッド製品の開発戦略

-- 日本アニメーション産業の新技术と既存技術の統合マネジメント

一小路 武安 (東洋大学准教授) / 著

2017年12月 A5判上製カバー付, 234ページ
定価 4,536円 (本体 4,200円) ISBN 978-4-641-16519-9

技術も顧客ニーズも多様化する現代、新しい技術によって製品開発は複雑になる。新技术導入に寛容な技術者の存在を明らかにし、既存技術と新技术を融合したハイブリッド製品開発のマネジメントについて、アニメーション業界の内製・外注それぞれの事例より分析する。



ジェネラル・パーパス・テクノロジーのイノベーション

-- 半導体レーザーの技術進化の日米比較

清水 洋 (一橋大学教授) / 著

2016年3月 A5判並製カバー付, 380ページ
定価 4,752円 (本体 4,400円) ISBN 978-4-641-16469-7

さまざまな技術・製品に応用できる汎用性の高い技術 = ジェネラル・パーパス・テクノロジーは、どのように生み出され進化していくのか。そのイノベーションのパターンにスピニングアウトがどのような影響を及ぼすのか、日米半導体レーザーの発展プロセスから明らかにする。



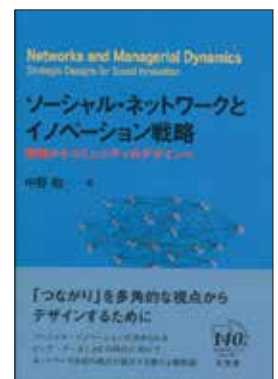
ソーシャル・ネットワークとイノベーション戦略

-- 組織からコミュニティのデザインへ

中野 勉 (青山学院大学教授) / 著

2017年10月 四六判並製カバー付, 262ページ
定価 2,808円 (本体 2,600円) ISBN 978-4-641-16484-0

経済社会学分野におけるソーシャル・ネットワーク分析の成果を踏まえた統合的な概念により、多様なステークホルダー間の関係性のダイナミクスを捉えて、ソーシャル・イノベーションの生まれるメカニズムを模索する。経営戦略論に新たな発想を提供する斬新な書。





非常時対応の社会科学 -- 法学と経済学の共同の試み

齊藤 誠 (一橋大学教授)・野田 博 (中央大学教授) / 編
2016年3月 A5判並製カバー付, 444ページ
定価 4,212円 (本体 3,900円) ISBN 978-4-641-16471-0

災害時の備えが存在していたにもかかわらず、それらが十分に活かされなかった東日本大震災。事前にどのような合意形成を行えば、非常時の行動規範を確立できるのか？ 同じ失敗を繰り返さないために、法学者と経済学者、研究者と実務家が対話を重ね、得られた知見とは。



原発震災と避難 -- 原子力政策の転換は可能か

船橋 晴俊 (元法政大学教授)・田中 重好 (前名古屋大学教授)・
長谷川 公一 (東北大学教授) / 監修
長谷川 公一 (東北大学教授)・山本 薫子 (首都大学東京准教授) / 編

2017年12月 A5判上製カバー付, 300ページ
定価 4,536円 (本体 4,200円) ISBN 978-4-641-17433-7

東日本大震災から6年半余り。被災者の生活再建、地域再生、放射能汚染問題の解決の目処は立たず、長期避難者も多い。未曾有の災害を生み出した社会的メカニズムを、社会学の現地調査を基に解明。原発事故と避難・生活再建、原子力政策の転換に焦点を当てる第1巻 (【被災地から未来を考える (1)】)。



日本の介護 -- 経済分析に基づく実態把握と政策評価

中村 二郎 (日本大学教授), 菅原 慎矢 (東京理科大学講師) / 著

2017年12月 A5判上製カバー付, 252ページ
定価 4,104円 (本体 3,800円) ISBN 978-4-641-16514-4

介護保険サービスは実際にどれくらい利用されているのか？
要介護者の介護にはいくらの費用がかかるのか？
高齢者の子供との同居率は本当に低下しているのか？
介護保険データに基づく実証分析から実態を明らかにし、「望ましい介護制度」を追求する意欲作。



スマートグリッド・エコノミクス

-- フィールド実験・行動経済学・ビッグデータが拓くエビデンス政策

依田 高典 (京都大学教授), 田中 誠 (政策研究大学院大学教授),
伊藤 公一朗 (シカゴ大学助教授) / 著

2017年5月 A5判上製カバー付, 222ページ
定価 3,024円 (本体 2,800円) ISBN 978-4-641-16505-2

日本最初の大規模フィールド実験で明らかになったこととは？
電力改革の実証実験に携わった著者が、日本に「エビデンスに基づく政策」を根付かせるために、実験の成果と意義を行動経済学の知見からわかりやすく解説し、新しい経済学の可能性を探る意欲作。



再考・医療費適正化 -- 実証分析と理念に基づく政策案

印南 一路 (慶應義塾大学教授, 中央社会保険医療協議会委員,
医療経済研究機構研究部長) / 編著

2016年8月 A5判並製カバー付, 300ページ
定価 3,888円 (本体 3,600円) ISBN 978-4-641-16483-3

高齢化は医療費増加の主因ではない？ 病床数を減らしても医療費は下がらない？
精緻な分析から医療費増加の最大の要因を突き止め、これまでの政策を評価したうえで、
医療費抑制策とは一線を画す、医療保障のあるべき姿に基づいた医療費政策を提示。

